

◇令和8年度 企業局交通部 事業概要について

経営方針

「青森市自動車運送事業経営戦略(2021~2030)」に掲げる4つの経営方針のもと、各種事業を推進する。

1 高い安全意識を持ち、安全・安心なサービスを提供します

2 常に問題意識を持ち、サービスの向上に取り組みます

3 持続可能な経営基盤の構築を目指します

4 公共交通機関として、まちづくりと連携しながら取組を進めます

経営戦略における取組(事業の概要)

新 … R8 新規事業

1 安全で信頼のあるサービスの提供

(1) 安全運行の推進【継続】

交通事業者の最大の使命である輸送の安全確保に向けて、安全運転の徹底を図ります。
○R8 年度事業内容 ・ドライブレコーダーに記録された映像等を活用した安全対策の強化等

(2) バリアフリー化の推進【継続】

高齢化やノーマライゼーションの進展にあわせ、ハード・ソフト一体となったバリアフリー化をより一層推進します。

○R8 年度事業内容 ・ノンステップバスの改修(2両)
※低床バスの導入割合…100%〔令和7年度末〕
○R8 年度事業費 11,740 千円【R7: 16,727 千円】

(3) 危機管理対応の強化【継続】

リスクの多様化に対応し、乗客・乗務員の安全確保と事業継続を図るため、危機管理対応の強化を図ります。
○R8 年度事業内容 ・自然災害を想定した東部営業所の浸水対策訓練の実施等

(4) 定時性の確保【継続】

季節等による交通環境の変化に対応し、定時性の確保に努めます。
○R8 年度事業内容 ・2シーズン制タイヤの実施等 (夏タイヤ〔平日〕: 132 タイヤ、838 便)

(5) バス待ち・乗車環境の向上【継続】

お客様がより快適な環境で安心してバスを利用できるよう、利用しやすい環境整備に努めます。
○R8 年度事業内容 ・バス待合所整備(慈恵会病院前)等

2 ニーズに対応したサービスの提供

(1) 利用状況に応じたダイヤ編成【拡充】

お客様の利用状況や多様なニーズの把握に努め、より利便性が高く効率的な運行を実施するため運行の適正化を図ります。

○R8 年度事業内容 ・モビリティデータ等を活用したバスダイヤの最適化 新
・利用実態の分析、潜在的ニーズの把握による利便性の高いダイヤ編成等

(2) ICT・DXを活用したサービス向上【拡充】

お客様がより安心して、便利にバスを利用できるよう、ICT(情報通信技術)の活用によるサービスの利便性向上を図ります。

○R8 年度事業内容 ・「バスロケーションシステム」、「あおもり マイ時刻表」等により、リアルタイムでバスの運行情報を提供
・市営バスの運行情報及びバスロケーションシステムのリアルタイムデータをオープンデータとして公開することにより、新たなアプリの開発や災害時の迅速な対応等、運行データの利活用を促進
・自動点呼システムの活用 新
自動点呼システムの活用により、乗務員の健康状態を可視化し、安全性の向上を図るとともに、人材不足となっている運行管理者の業務の効率化と労務負担軽減に取り組めます。

○R8 年度事業内容: 自動点呼システムの導入
○R8 年度事業費 2,919 千円【R7: 0 千円】

(3) 料金のあり方の検討【継続】

利用者の確保やサービス向上に向け、運賃制度の見直しなど、料金のあり方について検討します。
○R8 年度事業内容 ・AOPASS の利用促進を図るため、多様なニーズに対応したサービスの検討等

3 効率的で持続性のある経営基盤の構築

(1) 経費の抑制【拡充】

厳しい経営環境を踏まえ、一層の経営効率化を図るため、経費の抑制に努めます。
○R8 年度事業内容 ・委託運行の継続、人件費の適正化
・自動点呼システムの活用(再掲) 新

(2) 広告事業等の強化【継続】

安定した収入の確保を図るため、広告収入などの運送収益以外の収入の増加を図ります。
○R8 年度事業内容 ・広告のPR等による営業活動の強化

(3) 民間活力の活用推進【継続】

公共交通の維持と効率的で持続性のある経営基盤の構築のために、民間活力の活用を推進します。
○R8 年度事業内容 ・地域の民間交通事業者との連携による委託運行の推進等
※委託ダイヤ数 夏ダイヤ:〔平日〕24 ダイヤ/〔土日祝〕21 ダイヤ
○R8 年度事業費 193,449 千円【R7: 204,723 千円】

(4) 人材確保策の強化【拡充】

安定した運行体制を維持していくため、人材確保策の強化を図ります。
○R8 年度事業内容 ・職員募集のあり方や有資格者の養成に関する取組の検討 新
・自動点呼システムの活用(再掲) 新

4 市民に支えられる社会性の向上

(1) まちづくり施策との連動【継続】

公営の交通事業者としての役割を踏まえ、まちづくり施策との連携に努めます。
○R8 年度事業内容 ・高齢者や障がい者などの福祉施策との連携による福祉サービスの実施等

(2) 利用者ニーズの把握・喚起【継続】

お客様に便利で利用しやすいサービスを提供するため、利用者ニーズの把握・喚起に努めます。
○R8 年度事業内容 ・ホームページや SNS 等多様な媒体を活用した情報発信等

(3) モビリティマネジメントの推進【継続】

市営バスを利用いただくため、バス利用への自発的な行動変化を促すモビリティマネジメントを推進します。
○R8 年度事業内容 ・市営バスの利用促進に向けた「バスの乗り方教室」の開催、市内のイベント参加等

青森市営バス 100 周年記念事業【継続】

大正 15 年 3 月 6 日に発足した市営バスが令和 8 年 3 月 6 日で 100 周年を迎えたことから、市営バスを将来にわたって運行していくため、今後も身近で親しみのある公共交通機関として、利用促進を図ります。

○R8 年度事業内容 ・青森市子ども会議委員による「こども車内アナウンス」の実施
・バスカードから AOPASS への交通ポイント交換キャンペーンの実施
・公式マスコット「はまるん」のグッズ販売
・市営バス無料乗車デーの実施(9月の全日曜日)
○R8 年度事業費 959 千円【R7: 6,934 千円】

